

科目名	政治・経済	英語科目名	Politics and Economics	
開講年度・学期	平成28年度通年	対象学科・専攻・学年	建築学科・2年	
授業形態	講義	必修 or 選択	必修	
単位数	2単位	単位種類	履修単位	
担当教員	井岡 博	居室（もしくは所属）	非常勤講師控室（管理棟1階）	
電話	0285-20-2100	E-mail	tueno@oyama-ct.ac.jp (連絡担当教員：上野哲先生)	
授業の到達目標	授業の到達目標との対応			
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE)	JABEE基準	
	1. 新聞・TV等で報じられている内容を理解することができる。	①	D	a
	2. 政治・経済のあり方について論理的に説明することができる。	①	D	a
3. 自分の判断で情報を取捨選択することができる。	①	D	a	
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法				
上記3点について(1)中間試験(前・後期計2回)、(2)定期試験(前・後期計2回)、(3)確認テスト、(4)授業中の発言や報告によって総合的に評価し、60%以上の成績で達成とする。試験は自学自習の内容を含む。				
評価方法				
中間試験・定期試験を80%、授業中の確認テスト・発言および報告を20%で評価する。				
授業内容		授業内容		
1. 民主政治の基本原則		16. 経済社会と経済体制		
2. 世界のおもな政治制度		17. 日本経済のあゆみと現状		
3. 日本国憲法と国民民主権		18. 現代経済のしくみ(1)		
4. 日本国憲法と基本的人権の保障(1)		19. 現代経済のしくみ(2)		
5. 日本国憲法と基本的人権の保障(2)		20. 現代経済のしくみ(3)		
6. 日本国憲法と平和主義		21. 現代経済のしくみ(4)		
7. 現代日本の政治		22. 労働と社会保障		
8. 中間試験		23. 中間試験		
9. 国際政治と日本(1)		24. 世界経済と日本(1)		
10. 国際政治と日本(2)		25. 世界経済と日本(2)		
11. 国際政治と日本(3)		26. 世界経済と日本(3)		
12. 国際政治の諸課題(1)		27. 世界経済の課題(1)		
13. 国際政治の諸課題(2)		28. 世界経済の課題(2)		
14. 国際政治の諸課題(3)		29. 世界経済の課題(3)		
15. 国際社会における日本の地位と役割		30. 国際社会における日本の地位と役割		
キーワード	民主主義・人権・平和主義・資本主義・メディアリテラシー			
教科書	中村研一ほか『高等学校 現代政治・経済 改定版』清水書院			
参考書	授業中に適宜紹介する。			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	地理			
現学年の関連科目	なし			
次年度以降の関連科目	倫理・社会、歴史、歴史学、哲学、人間と科学 I / II			
連絡事項				
1. 授業の詳細や注意事項については授業中に適宜連絡する。 2. 常日頃から新聞、テレビなどで日々のニュースに触れるように努めてもらいたい。				
シラバス作成年月日	平成28年3月28日作成			